

報道機関各位

県大生とオハイオ大学学生による復興支援交流活動のお知らせ ～今年は（財）本庄国際奨学財団の奨学生等も参加します～

本学では平成 23 年度から米国オハイオ大学と本学学生とによる復興支援交流活動を実施しておりますが、今年度については下記のとおり活動を行いますのでお知らせします。

広田半島の被災者等にペットボトル水を配布するボランティア活動、通称「水ボラ」を中心に活動しますが、この水ボラにペットボトル水の無償提供を受けている関係から、（公財）本庄国際奨学財団の奨学生も 2 日目から加わります。

当日の取材についてよろしくお願ひします。

記

- 1 日 時 平成 25 年 9 月 27 日（金）～29 日（日）
- 2 場 所 大槌町、大船渡市及び陸前高田市内仮設住宅など
- 3 主な活動（※スケジュールは別紙のとおり）

月日	時刻	場 所	活動内容等
9 月 27 日（金）	10:30～12:00	大槌町ホテルはまぎく	事前学習会 （水ボラ活動の概要、大槌町の復興状況など）
	13:30～15:30	大槌町（河川敷）	『菜の花プロジェクト』 （河川敷の草取りなど）
9 月 28 日（土）	10:45～12:00	シーパル大船渡	お茶セミナー （㈱伊藤園のティーテイスターによるお茶の説明など）
	14:00 頃 ～15:00	陸前高田市内	『水ボラ』 （広田半島「モビリア」保管のペットボトル水を仮設住宅へ配布）
	18:30～	ふれあいランド尾崎岬	BBQ 交流
9 月 29 日（日）	9:40～11:30	陸前高田市（広田半島中心）	『水ボラ』

- | | | |
|-------|--|---|
| 4 活動者 | <ul style="list-style-type: none"> ・ オハイオ大学関係者 22 名 ・ （財）本庄国際奨学財団の奨学生等 33 名（9 月 28 日合流） ・ 県立高田高校生徒、教員 21 名（9 月 28 日のみ） ・ 本学学生及び教職員等 30 名（9 月 27 日は 10 名程度） | } 約 106 名 |
|-------|--|---|

■参 考：

・（財）本庄国際奨学財団について

平成 8 年 12 月に、㈱伊藤園代表取締役会長本庄正則氏が、個人資産 2 億円と㈱伊藤園株式を寄付して設立したもの。（平成 14 年本庄正則氏が他界し、夫人の本庄照子氏が理事長に就任）

主に、発展途上国とその地域の平和的発展を願ひ、将来そのリーダーとなりうる優秀な学生に対し、資金援助を行っている。（平成 22 年度までに 58 カ国 350 人が受領）（当該財団ホームページより）

・「水ボラ」について

広田半島の被災者等にペットボトル水を配布するボランティア活動。発災直後から、本学盛岡短大千葉教授が始めたもの。当初、岩手県に寄せられた義援物資の「水」を配布していたが、それが無くなった後、㈱伊藤園の協力の下、継続している。

<本件の問い合わせ先>岩手県立大学事務局企画室 鈴木寿子 電話 019-694-2032